

1 単元について

対象学年	高等学校 第2学年
学習指導要領	自分が伝えようとする内容を整理して、場面や目的に応じて、読み手に理解されるように書く。
単元名	Lesson 1 自己紹介 (全3時間)
単元目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間違いを恐れず多く書いている。</li> <li>・写真やイラストなどの非言語手段を用いたり、*conversation strategies を用いて、ペアでの会話活動に積極的に参加しながら、相手に自分の考えを伝える工夫をする。 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</li> <li>・書き加えたり、書き改めたりする過程を経て、自分の考えを平易な英語で正しく書くことができる。</li> <li>・内容を整理し、適切な分量で書くことができる。 (表現の能力)</li> <li>・自己紹介に必要な語彙や表現を身に付けている。</li> <li>・自己紹介における異文化間の相違について基本的なことを理解している。 (言語や文化についての知識・理解)</li> </ul>
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己紹介を英語で表現できるようにするために、「書く」「読む」「聞く」「話す」の各活動を結びつける。特に、「書く」活動と「話す」活動を統合することにより、読み手や聞き手を意識した情報の発信ができるようにする。</li> <li>○ 「書く」活動では、トピックについて自分の考えを書くために必要な語彙や表現を身に付けられるように留意する。</li> <li>○ 「書く」活動では、*peer-editing や*timed-conversation を通してトピックについての自分の考えを広げていき、何度も書き加えたり書き改めたりする過程を大切にする。</li> <li>○ peer-editing や timed-conversation など相互活動を通して生徒がお互いに学び合う場を創出する</li> <li>○ カセットテープに録音した会話を分析するという自己評価活動を継続的に取り入れることにより、生徒の気づきを大切に、自己学習能力を高めるようにする。</li> <li>○ ワークシートや英作文は、すべてポートフォリオにして保管しておく。学期末にポートフォリオ評価を行い、それまでの学習過程を自己評価できるようにする。</li> </ul>
参考資料	資料1 授業で用いるワークシート No.1 — No.4 (*Conversation Strategies のハンドアウト No.2. を含む) 資料2 録音した会話の自己評価シート No.5—No.6

\*conversation strategies : 会話を円滑にすすめるための切り出し表現、言い換え表現、聞き返し表現、つなぎ言葉など。

\*timed-conversation : 例えば4分間というように時間制限を設けたペアで行う会話活動。

\*peer-editing ペアや小グループで、相互訂正や内容についてアドバイスや質問をすること。

2. 単元の評価規準

	ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 表現の能力	ウ 理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
内容のまとめりごとの評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語活動に積極的、主体的に取り組んでいる。</li> <li>・さまざまな工夫をしながら書くことでコミュニケーションを主体的に続けようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な話題について、得た情報や自分の考えを英語で正しく書くことができる。</li> <li>・日常的な話題について、場面や目的に応じて、英語で適切に書くことができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語やその運用についての基本的な知識を身に付けている。</li> <li>・日常的な話題について、英語の学習で取り扱われた文化について理解している。</li> </ul>
単元における評価規準	<p>(言語活動への取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・間違いを恐れずに多く書こうとしている。</li> </ul> <p>(コミュニケーション活動の継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非言語手段を用いたり、ペアでの会話活動に積極的に参加しながら、自分の考えを伝える工夫をしている。</li> </ul>	<p>(正確な筆記)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書き加えたり、書き改めたりする過程を経て、自分の考えを平易な英語で正しく書くことができる。</li> </ul> <p>(適切な筆記)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介として書く内容を整理し、その内容について自分の考えを伝えられるように、適切な分量で書くことができる。</li> </ul>		<p>(言語についての知識)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介に用いる語彙や表現を身に付けている。</li> </ul> <p>(文化についての理解)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介における異文化間の相違について基本的なことを理解している。</li> </ul>
学習活動における具体の評価規準	<p>(言語活動への取組)</p> <p>①間違いを恐れず、辞書などを用いて、多く書こうとしている。</p> <p>(コミュニケーション活動の継続)</p> <p>②イラストや写真などを用いて書いたり、“How about you?”を適切に用いて、会話活動を継続している。</p>	<p>(正確な筆記)</p> <p>①自己訂正や相互訂正を通して、相手にわかるように平易な英語で正確に書くことができる。</p> <p>(適切な筆記)</p> <p>②自分の趣味や興味のあることを3つ選び、内容を整理し、10文程度の英文で書くことができる。</p>		<p>(言語についての知識)</p> <p>①趣味や興味のあることを述べて自己紹介をする時の基本的な語彙や表現を身に付けている。</p> <p>(文化についての理解)</p> <p>②自己紹介についての文化的背景や異文化間の相違を理解している。</p>

3 指導と評価の計画（全3時間）

時	ねらい	学習活動	評価規準				評価方法	指導、援助
			ア	イ	ウ	エ		
1	<p>本時の活動を確認し、目標を設定する。</p> <p>自己紹介の場面を理解する。</p> <p>基本的なアイデアを生み出す。</p> <p>会話活動を促進するためのつなぎ言葉や切り出し表現などを使えるようにする。</p> <p>授業活動や授業への参加態度を振り返る。</p> <p>トピックについての自分の考えを整理して、適切な量の英文を書くことができる。</p>	<p>&lt;Goal setting&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業のはじめに、本時の活動と目標を確認し、授業での英語使用度の目標を各自設定する。</li> </ul> <p>&lt;Listening&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ JTE と ALT が自己紹介をテーマに会話をする。必要な情報を聞き取り、ワークシートの表に記入する。</li> <li>○ 先輩たちの会話をビデオで見る。必要な情報を聞き取り、ワークシートの表に記入する。</li> </ul> <p>&lt;Introducing 3 questions&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己紹介に用いる基本的な3つの質問を導入し、それぞれ1文で答える。</li> </ul> <p>&lt;Conversation strategies&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3つの切り出し表現やつなぎ言葉を短い会話表現で練習する。 “How ya doin?” “How about you?” “Nice talking with you.”</li> <li>○ ペアの相手を替えながら、3-5回ほど会話活動を行う。</li> </ul> <p>&lt;Class evaluation&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業での活動を評価する。宿題として、授業や英語学習について journal を書いてくる。</li> </ul> <p>&lt;Assignments&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書や先輩の自己紹介英作文を読む。 Three Questions の各質問の答えを膨らませ、10文ほどの英作文を書いてくる。必要な語彙を調べ、新しい質問を2つ書いてくる。</li> </ul>	①				<p>ワークシートの記入状況</p>	<p>&lt;Goal setting&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の活動を確認し、授業での英語使用率を%で設定し、主体的に授業に取り組むよう導く。</li> </ul> <p>&lt;Listening&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介の場面をリスニングで導入し、どのような情報を交換するのか理解できるように導く。</li> <li>・すべきではない質問についても説明し、異文化間の相違を理解できるように導く。</li> </ul> <p>&lt;Introducing 3 questions&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介で何を表現するのか基本的な考えを1文で表現できるようにする。</li> </ul> <p>&lt;Conversation strategies&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書く内容を膨らませ、語彙の定着を図るために、ライティング活動とスピーキング活動を繰り返す。</li> </ul> <p>&lt;Class evaluation&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のはじめに設定した目標の達成度を確認させ、主体的に授業に取り組むことができるよう導く。</li> </ul> <p>&lt;Assignments&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先輩の英作文や教科書の英作文を読み、表現を参考にしよう指示する。</li> <li>・自分の考えを書くために必要な語彙を辞書で調べて、書くように助言する。</li> </ul>

	授業や英語学習に対する姿勢を振り返り、分析することができる。	○ 授業での活動や英語学習について、英語でコメントを書く。(Journal)						・2週間に一度、Journalを提出させ、生徒のコメントをクラスで紹介する。
2	<p>本時の活動を確認し、目標を設定する。会話活動を促進するためのつなぎ言葉や切り出し表現を復習する。</p> <p>読み手を意識して書くことを習慣づける。相互訂正をすることにより、より正しく書けるようにする。</p> <p>書いた内容を発話して、語彙表現の定着を図る。何度もペアの相手を替え、実際の会話の場面で Conversational Strategies を使えるようにする。</p> <p>授業を振り返り、英語学習について考える。</p>	<p>&lt;Goal setting&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業のはじめに、本時の活動と目標を確認し、授業での英語使用度の目標を各自設定する。</li> <li>○ 前時の3つの基本的な質問と Conversational strategies を用いて、会話活動をする。</li> <li>○ ペアの相手を替えながら、3-5回ほど対話活動を行う。</li> </ul> <p>&lt;Peer-editing&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 宿題で書いてきた英作文をペアで交換し、相互訂正や内容についてコメントする。</li> </ul> <p>&lt;Timed-conversation&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 書いたものを基に、2分間の対話活動を行う。会話が終わったあとに、聞き取った内容の要点を書く。</li> <li>○ ペアの相手を替えて3~4回行う。</li> </ul> <p>&lt;Taped-conversation&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2分間の会話をカセットテープに録音する。</li> </ul> <p>&lt;Class Evaluation&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業内の活動を評価する。宿題として、授業や英語学習についてのコメントを英語で書いてくる。(Journal)</li> </ul> <p>&lt;Assignments&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会話を録音したテープを聞き、2人の会話を全て書き出す。</li> </ul>	①	②		ワークシートの記入状況	<p>活動の観察</p> <p>&lt;Goal setting&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の活動を確認し、授業での英語使用率を%で設定し、主体的に授業に取り組むよう導く。</li> <li>・前時に学習した strategies を使うように励ます。ワークシートを見ないで、会話するよう指示する。</li> </ul> <p>&lt;Peer-editing&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よくある文法的な誤りを紹介し、その文法項目は訂正できるように努力するよう促す。</li> <li>・友達の前作文から、語彙表現を学ぶように励ます。</li> </ul> <p>&lt;Timed-conversation&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会話活動を繰り返すうちに、最後には書いたものを見ないで会話ができるように導く。</li> <li>・Conversation Strategies を用いて2分間会話するよう励ます。</li> <li>・聞き取りの要点を書く活動は、会話が終わってから行うよう指示する。</li> </ul> <p>&lt;Taped-conversation&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会話を録音する時は、英作文を見ないで会話をするよう指示する。</li> </ul> <p>&lt;Class Evaluation&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のはじめに設定した目標の達成度を確認させ、主体的に授業に取り組むことができるよう促す。</li> </ul> <p>&lt;Assignments&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何度も聞き、できるだけ録音されている会話を再現できるように努力させる。聞き取れてもつ</li> </ul>	

	録音された会話を分析し、自己評価する。学習過程を明らかにし、主体的に英語学習に取り組むようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 録音した会話を分析し自己評価をする。</li> <li>・ 文法的な誤りの自己訂正 (3つ)</li> <li>・ 使用した <b>conversation strategies</b></li> <li>・ ペアの相手から学んだこと</li> <li>・ 会話の自己評価と次回の目標設定</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>づりがわからない単語があれば、辞書を用いて書くように努力させる。</li> <li>・ 学んだ点と、まだ学べていない点を書き出すよう指示する。</li> <li>・ 次回の目標を設定することにより、主体的に活動に取り組むことができるよう導く。</li> </ul>
3	<p>本時の活動を確認し、目標を設定する。</p> <p>相互訂正の仕方や内容の膨らませ方を学ぶ。</p>	<p>&lt;Goal setting&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業のはじめに、本時の活動と目標を確認し、授業での英語使用度の目標を各自設定する。</li> </ul> <p>&lt;Peer-editing&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 先輩の英作文をクラス全体で読む。</li> <li>○ クラスの中で1つ英作文(前時に peer-editing したもの)を選び、ペアや全体で内容についての質問やコメントを考える。誤りの訂正についても確認する。</li> </ul> <p>&lt;Rewriting&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会話活動を繰り返し行い伝えたい内容がさらに増えていけば、それを書き足し、相互訂正などにより書き改めたいところは書き改め、写真やイラストを添えて、自己紹介の作品に取りかかる。</li> <li>○ 作品は、家で完成してくる。</li> </ul> <p>&lt;Class Evaluation &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業内の活動を評価する。家で <b>journal</b> を書いてくる。</li> </ul> <p>&lt;Assignments&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作品を完成する。</li> <li>○ 授業内での活動や英語学習について、英語でコメントを書く。(Journal)</li> </ul>	②	① ②	① ②	作品	<p>&lt;Goal setting&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時の活動を確認し、授業での英語使用の目標を設定させ、主体的に取り組むことができるよう導く。</li> </ul> <p>&lt;Peer-editing&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容を膨らませ、英文を書き足すことが、重要であることを理解させる。</li> </ul> <p>&lt;Rewriting&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回よりも英文の数が増え、内容が深まるように励ます。</li> <li>・ 英作文の作品は廊下に掲示することを伝え、読み手を意識して書くよう指示する。</li> </ul> <p>&lt;Assignments&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全員の自己紹介作品を廊下に掲示して、他のクラスの生徒の作品もお互いに読み合える雰囲気を作る。</li> <li>・ 2週間に1度、<b>Journal</b>を提出させ、生徒のコメントをクラスに紹介する。</li> </ul>	

\*2時間目や3時間目の assignments (transcription, self assessment, journal)は、宿題である。